



秋竹小 学校だより

第154号 平成27年2月23日

春寒し草木はすでに芽とどのへ

学年対抗大縄集会

19日(木)冷たい風の吹く寒い朝でしたが、子どもたちは元気に大縄集会に取り組みました。先週のなかま班の大縄とは違って、これは、学年の子どもたちが心をつにして取り組んできました。なかまの時のように、高学年が背中を押してくれることもありません。自分たちで励まし合って跳んでいきます。一年生も、担任の先生が回す大縄を、元気よく、怖がらずに跳びました。連続で跳ぶこともできました。1月の頃に比べると、格段に上達しています。五年生、六年生は、さすがです。子どもたちが流れに乗ってスムーズに跳んでいきます。回す縄の速さも、低学年とは比べものになりません。どの学年も、これまで練習してきた成果を精一杯発揮することができました。寒さを忘れるひとときでした。



全校遊び～体育館でドッジビー～

体育委員会主催の全校遊びは、毎日昼休みに行われています。運動場で、学年を超えて楽しく遊んでいる子どもたちを見ると、心が和みます。先週木曜日は、風の強い日でした。そこで、体育館でのドッジビーになりました。体育館で見ていると、次から次へと子どもたちが集まってきます。どんどん増えて、低学年も高学年もいっぱいになりました。体育館ですので、滑り込みをしながらドッジビーを追いかける低学年もいます。高学年も負けてはいません。うまい具合に体をくねらせてよけます。こんなふうに、一緒に遊ぶことで、低学年の子どもたちは高学年からたくさんのことを学んでいるのだなあ、見ていました。とっても穏やかなすてきな時間を過ごすことができました。



そして、1時35分になって掃除場所への移動の音楽が流れると、一斉に遊ぶのをやめて掃除場所へと動き出します。これも、秋竹の子どもたちのすてきなところですよ。

パンクイズ

給食委員会主催の『パンクイズ』が行われています。

校舎内のあちらこちらに、写真のようなクイズが張り出されています。描かれているパンの名前を答えるもので、子どもたちは、解答用紙をもって回っています。よく知っているパンが多いようで、

「今日1日で全部回ったよ」「○○ちゃんは、もっと早く回ったよ」など、低学年の子どもたちがクイズ用紙に書き込みながらお話をしてくれます。運動場で元気よく遊ぶことは、もちろん大切ですが、こんなふうに友達と学校の中をあちらこちらと回って過ごすことも、探検のようで楽しんでいます。



【クイズの問題用紙】

高学年向け 薬物乱用防止教室

20日(金)5・6年生の子どもたちを対象に、「薬物乱用防止教室」を行いました。津島警察署からおまわりさんに来ていただき、麻薬などの違法薬物を摂取するとどうなるか、映像も見せていただきながら学習しました。違法薬物には、依存性があり、摂取することで、「心、脳、身体」に悪い影響を及ぼすことがあることは、子どもたちも知っていましたが、実際に映像を見ることで、その恐ろしさを実感することができたようです。犯罪の低年齢化が叫ばれるようになり、その中には薬物事犯も数多くあります。『誘われてもきっぱりと断る』ことを忘れないでほしいと思います。

